

農林水産大臣賞受賞者：個人・土地利用型部門

福岡県うきは市

のがみ たかゆき

野上 隆行さん (54歳)



経営状況

認定年月日	平成7年6月1日
営農類型	麦+水稲+大豆+柿
経営規模	42.5ha
麦	24.0ha
水稲	14.3ha
大豆	3.0ha
柿	1.2ha

経営概要

家族4人で家族経営協定を締結し、デザイン、複式簿記記帳、営農技術など得意分野を活かした経営を展開。

「野上耕作舎」を商標登録し、販売のIT化やオリジナルデザインのパッケージを作成し付加価値を付けるなどブランド米（野上米）の販売を促進。

減農薬・減肥料、合鴨作に取り組むなど環境に優しい農業を展開。

パン用小麦の種子生産を先駆的に取り組むとともに、小区画ほ場の作業受託、石の除去などの土地改良に貢献するなど、地域から信頼される存在。



ブランド米（野上米）の販売



種子の湯温消毒

農林水産大臣賞受賞者：個人・施設等型部門

もおかし

栃木県真岡市

まつもと

やすひろ

松本 泰弘さん (32歳)



経営状況

認定年月日	平成12年5月31日
営農類型	いちご(ハウス) + 水稻
経営規模	3.6ha
いちご	0.7ha
水稻	2.9ha

経営概要

借地田をイチゴ栽培に活用するなど規模拡大を図り、農業経営改善計画の目標数値(22年)を大幅に達成。

日本一のイチゴ生産地帯で生産性の高い土耕栽培にこだわり、品質及び反収ともトップクラス。

仲卸業者を通じ有利販売を行うなど、青年農業者でありながら、堅実かつ安定感のある農業経営を展開。

地域の園児・児童にイチゴ狩りを無料で開放するほか、若手後継者の良き相談相手であるなど地域での信望が厚い。



いちごハウスほ場風景



いちごの土耕栽培

農林水産大臣賞受賞者：法人・土地利用型部門

にゅうぜんまち

富山県入善町

やぎ

有限会社アグリゴールド矢木

(代表：矢木 龍一さん)



経営状況

設立年月日 平成12年6月27日
(特定農業法人 平成16年2月9日)

営農類型

水稲+大豆+白ねぎ(ハウス)

経営規模 93.4ha

水稲 40.9ha

大豆 49.8ha

農作業受託 2.5ha

白ネギ 0.2ha

経営概要

地域リーダーとして人望が厚く、農地保有合理化事業を活用し、面的集積を図り、100ha級の経営規模に拡大。

主要作物の大豆は集落内の4地区のブロックローテーションのうち1地区を分担し、地域の転作の担い手として貢献。

水稲と大豆を収益の核としながら、収益増大と周年雇用を図るため、白ねぎを導入するとともに、農業機械等の効率的利用と作業能率の向上を図り、経常利益が向上。

白ねぎは、全量県内出荷・販売するなど地産地消にも貢献。



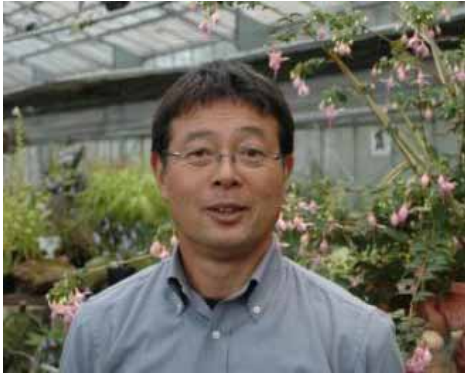
(有)アグリゴールド矢木ほ場風景



白ネギ(ハウス)の栽培

農林水産大臣賞受賞者：法人・施設等型部門

しずくいしちょう
岩手県雫石町
ひめえんげい
有限会社姫園芸
(代表：桜糰哲也さん)



経営状況

設立年月日 平成11年11月8日
営農類型 花き（ハウス）
+ 水稲
経営規模（生産のみ） 2.9ha
花き 0.7ha
水稲 2.2ha
関連事業（加工・販売等）
直売施設+レストラン+観光農園

経営概要

花き生産と併せ、直売所（東北最大級）や農家レストラン（自家産）の運営など大規模な多角化経営を展開。

花きの技術普及と需要拡大のため、従業員に「グリーンアドバイザー」などの資格を取得させ、ガーデニング教室を開催。

環境保全型農業の取組として、自家ブレンドの「もみがら培養土」を開発販売し、作業効率や所得が向上。

自身が中心となり「長山街道グループ」を企画し、会員に対して自らの関連施設を含めた町内の観光施設（5施設）を相互に紹介し合うなど、自らの経営発展を図るとともに地域の活性化に貢献。



(有) 姫園芸の直売所（花工房らら倶楽部）



自家ブレンドのもみがら培養土

農林水産大臣賞受賞者：優良集落営農

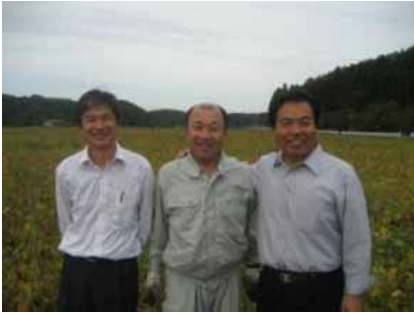
こまつし

石川県小松市

しょうとう

農事組合法人アグリ松東

(代表：山本友幸さん)



経営状況

法人設立年月日 平成19年2月28日
(特定農業法人 平成19年5月10日)

営農類型 水稲+麦+大豆+花き

経営規模 29.4ha

水稲 22.2ha

転作作物(麦・大豆) 7.2ha

花き 1.2ha

経営概要

集落30戸全戸が構成員として参加し、一段階(機械利用組合→組織化→法人化)ずつ経営発展した結果、特定農業法人として集落農地の9割を集積。

組織機構を部門別(生産・管理)に分け、新規作物(花き、梅など)、企画、外商の担当を置くなど多角化経営を促進。

JA小松市のブランドとして、減農薬米「蛭米」を全量集荷。



トラクターによる耕うん風景



販売好調なアスター